

【支部総会報告】

兵庫支部

辻居 賢一(短大 15 回生)

平成 29 年 2 月 25 日(土)15 時より、三宮ターミナルホテルにて、兵庫県支部総会及び懇親会を開催いたしました。総勢 50 名の方々に参加していただくことができました(大学・学友会関係者 11 名、会員 34 名、協賛各社 5 名)。

支部総会に先立ち、お忙しいなかご出席いただいた大阪支部・山村憲一朗支部長(61 回生)からご挨拶をいただきました。学術講演では西田高大氏(短 13 回生)の総会司会を皮切りに、大阪府済生会吹田病院の青木大悟氏(短 15 回生)より「救急撮影のおはなしー二次救急病院の放射線技師からー」と題して救急の基礎を中心にお話しいただき、また株式会社医療システム開発の渡部英樹氏(58 回生)からは「急性期病院の利益が確保できない理由」と題し、病院のコストの仕組みなどを中心にお話しいただきまして、普段の勉強会では聞けない大変興味深い内容となりました。

続いての支部総会は、廣島桜氏(大 4 回生)の司会で、三好進支部長(58 回生)の挨拶から始まり、神澤良明学友会会長(43 回生)からもご挨拶をいただきました。また母校の近況報告として、鈴木英文事務局長より、寄付の依頼、新棟建築・学生食堂などの進行状況について説明がありました。議事として平成 27 年度の活動報告、支部長交代の議案は神戸大学医学部付属病院 神澤匡数氏(短 7 回生)に事前に次期支部長を打診し、快諾頂いたことを報告され、参加者全員の承認をいただき、支部総会の終了となりました。

総会終了後会場を移し、同ホテルのラ・パージュにて懇親会を行いました。懇親会は榎本亮介(短 18 回生)の司会、三好支部長の挨拶に始まり、乾杯の前に遠山景子講師から、支部にとって大切な新入会員の短大 7 回生 6 名(春本匠太氏、永井章央氏、吉田隆人氏、吉岡英有子氏、藤井亮輔氏、村上智裕氏)をご紹介いただきました。各々一言ずつ抱負や今後の展望を述べた後は、いよいよ西谷源展名誉教授(44 回生)の乾杯の音頭で幕が上がり、今回は着席形式であった為ゆっくり話をしながら、美味しい料理にお酒がすすみ、和やかな雰囲気となりました。また、京都支部・滋賀支部・奈良支部・協賛各社の方々からご挨拶をいただき、その後、参加者全員による自己紹介の時間。久しぶりの同級生との再会のみならず、ベテランの方や新入会員の方との交流ができた素晴らしい会となりました。楽しい時間が経つのは早く、気が付けばラストオーダーとなり、最後に後藤正季氏(34 回生)を筆頭に、専門学校卒業の先輩方による恒例の校歌斉唱で、宴はお開きとなりました。

最後になりましたが参加していただきましたご来賓の皆様、大学の先生方、ご協賛をいただいた各企業様ありがとうございました。近畿地区の皆様が一人でも多く参加してくださいませよう、実行委員一同努力してまいります。来年もお会いできるのを楽しみにしております。



以上